

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	050301010	予算コード	01032100	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	地域就労支援事業	正規職員数	0.14	国庫支出金	0	有効性	C	雇用状況は回復傾向にあるものの、就職困難者の就労状況は厳しいものがあるため、引き続き支援していく必要あり。	
担当課	まちの活性課	嘱託職員数	0.37	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	効率性	C		
		歳出(千円)		その他	0				
		人件費総額	2,694	一般財源	7,364	妥当性	B		
				減価償却費	0				
				事業費	4,670	受益者負担	B		
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	7,364	緊急性	C	事務事業実施内容			
実施手法	補助・負担	市民1人当たりコスト(円)	73						<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援センターにて就労相談を実施</li> <li>・能力開発講座(バウチャー事業)として、簿記2・3級講座、フォークリフト講習など全12講座を実施</li> <li>・就労支援フェアは、平成25年度より労働対策事業により実施。</li> </ul>
対象		活動指標	H27実績	公的関与	D				
不特定の市民	対象数	地域就労支援センターの運営	3.0						
「就職困難者」等		雇用・就労に関する相談	423.0	実施主体・委託化	C				
事業の内容		就労能力開発講習会等	4.0	他の事務事業との関連	B				
地域就労支援事業として以下の業務を行っている。		就労支援フェアの開催		透明性	C				
①地域就労支援総合運営事業=就労支援センターの整備・運営、事業所との連絡等		成果指標	H27実績						
②地域就労支援コーディネーター活動推進業務=「就職困難者」等をはじめとする雇用・就労相談や関係機関への訪問活動等		相談者のうち、就労に結びついた者	13.0	財政健全化計画	該当なし				
③職業能力開発業務=各種講習会の実施や職業体験実践に関する業務等		就労能力開発事業参加者数	11.0	財政健全化の取組	該当なし				
⑤雇用・就労の創出に関する業務=雇用実態・ニーズ等調査、求人情報収集・提供等		就労支援フェア参加者数	145.0						
事業の目的		コスト指標	H27実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
「就職困難者」等に対して、相談事業や一人ひとりに応じた就労支援メニューを提供し就労阻害要因の解消や就労に関する意識・意欲の助長や地域の関係機関との連携を図り、雇用・就労につなげるために実施する。		相談者一人当たりの事業費	12,700.0						
		就労能力開発事業一人当たり事業費	207,782.0						
		就労支援フェア一人当たり事業費							